

2 機械の利用計画 (集積に係る機械の種類毎に作成)

(目標年度: 平成31年度)

機械名 (利用作 目名)	区分		規格能力別台数		左の内目 標年度に 利用予定 の台数	組織利用機械		個人利用機械		当該機械 の地区受 益面積	備考	
			規格・能力 (PS・条)	台数 (台)		台数 (台)	利用面積 (ha)	台数 (台)	利用面積 (ha)			
トラクタ 水稲 大豆	既存	現在個人で所有・利用している機械	トラクタ 33ps	1	1	1	5			5	中古販売 台 廃棄 台	
			トラクタ 30ps	2	2	2	5			5		
			トラクタ 28ps	4	4	4	11.6			11.6		
		本事業で導入する機械										
	合 計					7	7	21.6	0	0	21.6	

注1) 規格能力別台数欄には、事業実施地区内の対象水田について、同種で現在利用可能な機械の全てについて記入する。

2) 規格・能力別に段を分けて記入する。

3) 目標年度は、事業実施最終年度の翌年度とする。

4) 利用面積は、実面積を記入する。(例: 耕運を1haのほ場で1回行った場合も、2回行った場合も、同様に1haと記入。)

2 機械の利用計画 (集積に係る機械の種類毎に作成)

(目標年度: 平成31年度)

機械名 (利用作 目名)	区分		規格能力別台数		左の内目 標年度に 利用予定 の台数	組織利用機械		個人利用機械		当該機械 の地区受 益面積	備考	
			規格・能力 (PS・条)	台数 (台)		台数 (台)	利用面積 (ha)	台数 (台)	利用面積 (ha)			
コンバ イン 水稲	既存	現在個人で所有・利用している機械	コンバイン 3条	1	1	1	2			2	中古販売 台 廃棄 2台	
			コンバイン 2条	5	3	3	2.3			2.3		
		本事業で導入する機械	コンバイン 4条	1	1	1	8.8			8.8		
	合 計					5	5	13.1	0	0	13.1	

注1) 規格能力別台数欄には、事業実施地区内の対象水田について、同種で現在利用可能な機械の全てについて記入する。

2) 規格・能力別に段を分けて記入する。

3) 目標年度は、事業実施最終年度の翌年度とする。

4) 利用面積は、実面積を記入する。(例: 耕運を1haのほ場で1回行った場合も、2回行った場合も、同様に1haと記入。)

2 機械の利用計画（集積に係る機械の種類毎に作成）

（目標年度：平成31年度）

機械名 (利用作 目名)	区分		規格能力別台数		左の内目 標年度に 利用予定 の台数	組織利用機械		個人利用機械		当該機械 の地区受 益面積	備考	
			規格・能力 (PS・条)	台数 (台)		台数 (台)	利用面積 (ha)	台数 (台)	利用面積 (ha)			
田植機 水稻	既 存	現在個人で所有・利用している機械	田植機 6条	1	1	1	5.1			5.1	中古販売 台 廃棄 台	
			田植機 5条	1	1	1	3			3		
			田植機 4条	5	5	5	5			5		
		現在組織で所有・利用している機械										
		本事業で導入する機械										
	合 計					7	7	13.1	0	0		13.1

注1) 規格能力別台数欄には、事業実施地区内の対象水田について、同種で現在利用可能な機械の全てについて記入する。

2) 規格・能力別に段を分けて記入する。

3) 目標年度は、事業実施最終年度の翌年度とする。

4) 利用面積は、実面積を記入する。（例：耕運を1haのほ場で1回行った場合も、2回行った場合も、同様に1haと記入。）

2 機械の利用計画（集積に係る機械の種類毎に作成）

（目標年度：平成31年度）

機械名 (利用作 目名)	区分		規格能力別台数		左の内目 標年度に 利用予定 の台数	組織利用機械		個人利用機械		当該機械 の地区受 益面積	備考	
			規格・能力 (PS・条)	台数 (台)		台数 (台)	利用面積 (ha)	台数 (台)	利用面積 (ha)			
コンバイン 大豆	既 存	現在個人で所有・利用している機械									中古販売 台 廃棄 台	
			現在組織で所有・利用している機械	大豆コンバイン 40ps	1	1	1	8.6				8.6
		本事業で導入する機械										
	合 計					1	1	8.6	0	0		8.6

注1) 規格能力別台数欄には、事業実施地区内の対象水田について、同種で現在利用可能な機械の全てについて記入する。

2) 規格・能力別に段を分けて記入する。

3) 目標年度は、事業実施最終年度の翌年度とする。

4) 利用面積は、実面積を記入する。（例：耕運を1haのほ場で1回行った場合も、2回行った場合も、同様に1haと記入。）

2 機械の利用計画（集積に係る機械の種類毎に作成）

（目標年度：平成31年度）

機械名 (利用作 目名)	区分		規格能力別台数		左の内目 標年度に 利用予定 の台数	組織利用機械		個人利用機械		当該機械 の地区受 益面積	備考	
			規格・能力 (PS・条)	台数 (台)		台数 (台)	利用面積 (ha)	台数 (台)	利用面積 (ha)			
管理機 大豆	既 存	現在個 人で所 有・利用 している 機械									中古販売 台  廃棄 2台	
		本事業で導入 する機械	歩行管理機 7ps	2								
			乗用管理機 23ps	1	1	1	8.6		8.6			
合 計					1	1	8.6		8.6			

注1) 規格能力別台数欄には、事業実施地区内の対象水田について、同種で現在利用可能な機械の全てについて記入する。

2) 規格・能力別に段を分けて記入する。

3) 目標年度は、事業実施最終年度の翌年度とする。

4) 利用面積は、実面積を記入する。（例：耕運を1haのほ場で1回行った場合も、2回行った場合も、同様に1haと記入。）